

令和7年度 第1学年 学級経営案

男 4人 女 7人 合計 11人 担任 堤 直

学 校 教 育 目 標

ふるさとを愛し、一人一人が輝く
徳・知・体の調和のとれた児童の育成

- 【なかよく】 思いやりをもち、助け合う児童
- 【かしこく】 進んで学び、よく考える児童
- 【元気よく】 たくましく、ねばり強い児童
- 【ふるさと】 郷土に学び、郷土を愛する児童

湯前っ子5つのすがた「あいうえお」
あ 明るいあいさつ、大きな返事
い いい聞き方、目、耳、心で
う 美しい場所、もくもくそうじ
え 笑顔の言葉、思いやり
お 落ち着いた生活、守ろう時間

学 級 目 標

グッド！にこにこ1ねんせい

○みんな なかよく (思いやりの心をもち、自分も友達も大切にできる児童)

○みんなで かんがえ (話をよく聞き、よく考え、互いに声を掛け合って行動できる児童)

○みんなで がんばる (きまりを守って生活し、何事にも一生懸命に取り組む児童)

具 体 的 な 取 組

評 価

I II III

目指す児童像	確かな学力 かしこく	1 時間前着席、休み時間と学習時のめりはり、姿勢、机上整理等を繰り返し指導し、児童が落ち着いて学習に取り組むことができるようにする。			
		2 目と耳と心で話を聞く姿勢を育て、児童の「聞く力」を高める。			
		3 平仮名・カタカナ・漢字、計算の反復練習や家庭学習を継続して行い、児童の基礎学力の定着を図る。			
		4 ペア対話や自由対話の時間を効果的に設定し、児童の発言を大切にしたい授業を行うことで、児童が自分の考えを主体的に表現できるようにする。			
	豊かな心 なかよく	1 相手の気持ちを考えた行動について、その都度、児童と一緒に考えることで、相手のことを大切にしたい行動ができるようにする。			
		2 児童の頑張りや良さを見取り、積極的に称賛したり紹介したりすることで、児童が自己肯定感を高めていけるようにする。			
		3 日頃の様子や学校アンケート、教育相談等により、児童の思いに寄り添うとともに、全員が安心して生活できる教室環境をつくる。			
	健康な体 元気よく	1 気持ちの良い挨拶や元気な返事ができるように、日常指導を行い、児童の挨拶レベルを高めていけるようにする。			
		2 休み時間の外遊びや体育の学習において、十分な運動量が確保できるように働きかけを行い、児童の体力の保持増進を図る。			
		3 給食において、児童が自分の食べる量を把握し、個に応じた量をバランスよく食べることができるようにする。			
		4 掃除の意義を伝え、教師が手本を示したり、掃除を頑張っている児童の姿を認め励ましたりすることで、児童が黙々掃除を時間いっぱい、最後まで取り組むことができるようにする。			
	郷土愛	1 地域の施設を使ったり、地域の方と一緒に栽培活動に取り組んだりすることを通して、地域や地域の人の良さを感じられるようにする。			
		2 地域の行事や活動への積極的な参加の呼びかけを行い、児童が地域とさらにつながるができるようにする。			
特別支援教育 人権教育	1 支援が必要な児童の座席等を配慮し、やるべきことや活動の手順を明確に提示する。また、具体的で短い指示を行う。				
	2 具体物や ICT 機器を積極的に活用することで、児童の興味関心を高め、主体的な学習を促す。				
	3 支援員との情報共有を通して、児童の困り感を把握し、個別の支援を必要に応じて効果的に行う。				
その他	1 きまりの意味や、安全に生活するためにふさわしい行動について日常的に指導を行い、児童の安全・防災意識を高める。				
学期評価（達成状況 達成← 4、3、2、1 →未達成）					